

nanoDSF技術による迅速で高精度なタンパク質熱安定性測定

nanoDSF技術は、今までのタンパク質安定性測定にあった様々な制約(蛍光標識、試料量、溶媒組成、スループット)を取り払い、高い生産性に貢献します。

Prometheus NT.48は、バイオロジクス開発に必要なタンパク質熱安定性、凝集、 ΔG 測定、長期安定性予測を1台で行えます。

5 μ g/mlから250mg/mlの広い濃度範囲に対応し、1サンプル当たり20データポイント/分の高密度データ測定。



T_{onset} , T_m , T_{agg} を同時に決定
 1~48サンプルまで同時測定可能
 ΔG 測定、 $\Delta \Delta G$ による凝集傾向予測
 微量(10 μ l)測定
 等温測定による長期安定性予測
 自動化可能

Tycho NT.6は、溶液中のタンパク質の状態を“見える化”します。

nanoDSF技術による3分間のタンパク質の熱安定性測定で、試料の“品質”と“状態”を評価できます。



アッセイの条件検討(バッファー条件検討)
 溶液中でのフォールディング状態確認
 膜タンパク質の可溶化条件検討
 同一試料間の相同性
 リガンドとの相互作用解析
 濃度・純度検定

お問い合わせはこちらまで

製品紹介ウェブはこちら



株式会社エムエステクノシステムズ

東日本: 〒162-0805 東京都新宿区新大塚1-13
TEL 03-3235-0673 FAX 03-3235-0669

西日本: 〒532-0005 大阪市淀川区三国本町2-12-4
TEL 03-6396-6616 FAX 06-6396-6644

✉ technosales@technosaurus.co.jp

